

# 米国納税者証明依頼書兼情報提供同意書 (W-9・個人) (米国渡航者用) 1/2

日頃は格別のお引立てをいただき、誠にありがとうございます。当書面は、米国の外国口座税務コンプライアンス法「Foreign Account Tax Compliance Act」(FATCA)における米国納税義務を有する方(以下、特定米国人という)に、納税義務保有の証明および米国内国歳入庁(IRS)へお客さまのご契約情報等を報告することについてご同意いただくものです。

必ず申告者ご本人さまが内容をご確認のうえ、正確にご記入、ご署名、該当項目に☑をお願いいたします。

なお、個人情報保護法に基づく、お客さまの個人情報の取扱いについては下記のとおりです。

**(個人情報の取扱い)**

○FATCAに基づき、当社が米国内国歳入庁に、租税の賦課徴収のため、米国納税者番号(米国雇用主番号)や生命保険の内容(契約者名、証券番号等)を提供いたします。

○米国の個人情報の保護に関する制度については、以下のとおりです。

詳細については、個人情報保護委員会HP (<https://www.ppc.go.jp/>) をご覧ください。

**<米国の個人情報の保護に関する制度(概要)>**

- ・包括的な法令は存在しませんが、公的部門に適用される法令として、電子通信プライバシー法(ECTPA)や、医療保険の携行性と責任に関する法律(HIPAA)があります。
- ・EUの十分性認定は受けておりません。
- ・APECのCBPRシステムに2012年7月25日に参加しております。
- ・OECDプライバシーガイドライン8原則に対応する義務又は本人の権利に関しては、①収集制限の原則、⑤安全保護の原則、⑦個人参加の原則について、HIPAAに一部規定されており、④利用制限の原則については ECTPA及びHIPAAに一部規定されています。
- ②データ内容の原則、③目的明確化の原則、⑥公開の原則、⑧責任の原則については、該当する規定は不見当です。
- ・その他本人の権利利益に重大な影響を及ぼす可能性のある制度は、不見当です。

○提供先である米国内国歳入庁においては、OECDプライバシーガイドライン8原則に対応する措置をすべて講じております。

申告日	西暦 年 月 日	申告者氏名 (自署)
証券番号 (申し出番号)	—	(生年月日: 西暦 年 月 日)

1. 私は、以下に該当します。

米国市民(米国籍)、または米国居住者(永住権所有者)です



**2/2** をご記入ください

2. 私は、下掲の「滞在日数チェック表」で確認した結果、以下に該当します。

米国居住者(直近3年間に183日以上米国に滞在する者)です



**【滞在日数の計算方法】**

- ・滞在日数の計算には、本年の滞在日数(申告日現在。滞在予定の日数は申告不要です)に加え、前年の日数の3分の1に相当する日数と前々年の日数の6分の1に相当する日数も考慮されます。
- ・Fビザ(学生)、Jビザ(交換留学生・研究者)、Mビザ(専門学校生)、Qビザ(司法省認可交換研究者)、Aビザ(外交官)、Gビザ(国際機関)での滞在は、滞在日数に算入しません。

**【滞在日数チェック表】**

滞在日数			
本年(1/1~申告日)における滞在日数	=		A 日
その前年(1/1~12/31)における滞在日数	日	× 1/3 =	B 日
その前々年(1/1~12/31)における滞在日数	日	× 1/6 =	C 日
滞在日数合計(A+B+C)	=		合計 日

Aが31日以上かつ合計が183日以上が該当

# 米国納税者証明依頼書兼情報提供同意書 (W-9・個人) (米国渡航者用) 2/2

I. 基本情報 ※必ずアルファベット・ブロック体 (大文字) でご記入ください												
Name (申告者氏名)		1									60	
		61									120	
		121									180	
Address (住所)	Street Address (番地・通り名・ 部屋番号等)	201									260	
		261									320	
		321									380	
		381									440	
		441									500	
	City (市町村)		501									560
			561									620
State (州・県名)		621									680	
		681									740	
Country (国名)		741									750	
Zip Code (郵便番号)												
II. 米国納税者番号												
社会保障番号 (SSN)		771		—		—		779				
個人納税者識別番号 (ITIN)												
III. 帰国日・渡航日 (* ) 渡航中の場合は、帰国日は記入不要です												
帰国日 (* )		801		年		月		808	日	渡航日		
										809	日	
IV. 署名												
私は、「特定米国人」であることを申告いたします。また、FATCA上の要請に基づき貴社が、当該保険契約に関する情報をIRSまたは国内当局に開示し、IRSまたは国内当局が租税の賦課・徴収等のために、これを利用することに同意します。												
申告日		西暦		年		月		日	申告者氏名 (自署)			
証券番号 (申し出番号)		—										

※FATCAに基づき当社が取得したお客さまの情報は、FATCAの目的のみに使用します。

会社用欄	手続拠点コード	手続コード	証券区分	保険証券番号	被年齢	関係者	支配者	ステータス	査定日
	831 109 - 835 30	836 1805	840	841 - 849	850 851	852 853	854	855 856	857 - 864

# 米国納税者証明依頼書兼情報提供同意書 (W-9・個人) (米国渡航者用) 1/2

日頃は格別のお引立てをいただき、誠にありがとうございます。当書面は、米国の外国口座税務コンプライアンス法「Foreign Account Tax Compliance Act」(FATCA)における米国納税義務を有する方(以下、特定米国人という)に、納税義務保有の証明および米国内国歳入庁(IRS)へお客さまのご契約情報等を報告することについてご同意いただくものです。

必ず申告者ご本人さまが内容をご確認のうえ、正確にご記入、ご署名、該当項目に☑をお願いいたします。

なお、個人情報保護法に基づく、お客さまの個人情報の取扱いについては下記のとおりです。

## (個人情報の取扱い)

○FATCAに基づき、当社が米国内国歳入庁に、租税の賦課徴収のため、米国納税者番号(米国雇用主番号)や生命保険の内容(契約者名、証券番号等)を提供いたします。

○米国の個人情報の保護に関する制度については、以下のとおりです。

詳細については、個人情報保護委員会HP (<https://www.ppc.go.jp/>) をご覧ください。

## <米国の個人情報の保護に関する制度(概要)>

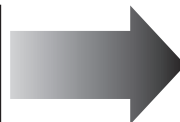
- ・包括的な法令は存在しませんが、公的部門に適用される法令として、電子通信プライバシー法(ECPA)や、医療保険の携行性と責任に関する法律(HIPAA)があります。
- ・EUの十分性認定は受けておりません。
- ・APECのCBPRシステムに2012年7月25日に参加しております。
- ・OECDプライバシーガイドライン8原則に対応する義務又は本人の権利に関しては、①収集制限の原則、⑤安全保護の原則、⑦個人参加の原則について、HIPAAに一部規定されており、④利用制限の原則についてはECPA及びHIPAAに一部規定されています。
- ②データ内容の原則、③目的明確化の原則、⑥公開の原則、⑧責任の原則については、該当する規定は見当りません。
- ・その他本人の権利利益に重大な影響を及ぼす可能性のある制度は、見当りません。

○提供先である米国内国歳入庁においては、OECDプライバシーガイドライン8原則に対応する措置をすべて講じております。

申告日	西暦 2022 年 3 月 18 日	申告者氏名 (自署)	若葉 健
証券番号 (申し出番号)	1 2 — 3 4 5 6 7 8 9	(生年月日: 西暦	1970 年 1 月 1 日)

1. 私は、以下に該当します。

米国市民(米国籍)、または米国居住者(永住権所有者)です



2. 私は、下掲の「滞在日数チェック表」で確認した結果、以下に該当します。

米国居住者(直近3年間に183日以上米国に滞在する者)です



2/2 をご記入ください

## 【滞在日数の計算方法】

- ・滞在日数の計算には、本年の滞在日数(申告日現在。滞在予定の日数は申告不要です)に加え、前年の日数の3分の1に相当する日数と前々年の日数の6分の1に相当する日数も考慮されます。
- ・Fビザ(学生)、Jビザ(交換留学生・研究者)、Mビザ(専門学校生)、Qビザ(司法省認可交換研究者)、Aビザ(外交官)、Gビザ(国際機関)での滞在は、滞在日数に算入しません。

## 【滞在日数チェック表】

滞在日数			
本年(1/1~申告日)における滞在日数	=		A 77 日
その前年(1/1~12/31)における滞在日数	× 1/3 =	320 日	B 106.66 日
その前々年(1/1~12/31)における滞在日数	× 1/6 =	0 日	C 0 日
滞在日数合計(A+B+C)	=		合計 183.66 日

Aが31日以上かつ合計が183日以上が該当

## 米国納税者証明依頼書兼情報提供同意書 (W-9・個人) (米国渡航者用) 2/2

## I. 基本情報 ※必ずアルファベット・ブロック体 (大文字) でご記入ください

Name (申告者氏名)	1	K	E	N	W	A	K	A	B	A	60										
	61										120										
	121										180										
Address (住所)	Street Address (番地・通り名・ 部屋番号等)	201	9	9	9	A	B	C	S	T	R	E	E	T	,	#	9	9	9	260	
		261																			320
		321																			380
		381																			440
		441																			500
City (市町村)	501	N	E	W	Y	O	R	K	560												
	561																			620	
State (州・県名)	621	N	E	W	Y	O	R	K	680												
Country (国名)	681	U	. イ	S	. チ	740															
Zip Code (郵便番号)	741	1	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	750							

## ご記入時のお願い

- ①漢字、ラテン文字等のアルファベット以外の文字はご登録できません  
②アルファベットと数字の判別のために、記入例のようにルビ (フリガナ) をご記入ください  
アイ イチ オー ゼロ ゼット ニ  
記入例: I・1、O・0、Z・2

## II. 米国納税者番号

社会保障番号 (SSN) 771 イチ ニ 9 1 2 - 3 4 - 5 6 7 8 779  
個人納税者識別番号 (ITIN)

## III. 帰国日・渡航日 (\* ) 渡航中の場合は、帰国日は記入不要です

帰国日 (\* ) 801 年 月 808 日 渡航日 809 ゼロ ニ イチ 2 0 2 1 年 810 ゼロ ニ 0 2 月 816 イチ 1 4 日

## IV. 署名

私は、「特定米国人」であることを申告いたします。また、FATCA上の要請に基づき貴社が、当該保険契約に関する情報をIRSまたは国内当局に開示し、IRSまたは国内当局が租税の賦課・徴収等のために、これを利用することに同意します。

申告日	西暦 2022年 3月 18日	申告者氏名 (自署)	若葉 健
証券番号 (申し出番号)	1 2 - 3 4 5 6 7 8 9	(生年月日: 西暦 1970年 1月 1日)	

※FATCAに基づき当社が取得したお客さまの情報は、FATCAの目的のみに使用します。

会社用欄	手続拠点コード	手続コード	証券区分	保険証券番号	被年齢	関係者	支配者	ステータス	査定日
	831 1 0 9 - 835 3 0	836 1 8 0 5 839	840	841 - 849	850 851	852 853	854	855 856	857 - 864